



# あいの実 小平通信

～あんず・りんご・かりん～



アメリカメジャーリーグでの日本人選手の活躍、横浜DeNAベイスターズの26年ぶりの日本一など野球好きにとってはたまらない今年の秋も11月に入りぐっと深まってきました。

7日は暦の上では「立冬」。日本は「四季」ではなく「二季」の国になりつつあると言われていています。この時期の急な温度変化で体調を崩すかたも増えてきており、コロナだけでなくマイコプラズマ肺炎や手足口病などの感染症も流行っているようです。あいの実小平でもこの時期毎年「感染症対策研修」を行い全スタッフの意識徹底に努めています。手洗い、マスク、十分な休養など基本的な感染対策を続けることで、元気に冬を迎えたいものです。

10月15日の「遺言書セミナー」研修には22名の保護者が参加され、関心の高さが窺えました。

終了後のアンケートでは、「遺言書の基礎知識と重要性を学ぶことができ、わが子の将来についての漠然とした不安が少し解消されました。」「まだ先のことと思っていただけ制度の中で今できることがあることがわかりました。」などのご意見をいただきました。研修を受けたことでさらに知識を深めたいと感じたかたも多かったようです。今年度の保護者向け研修は終了となります。頂いたご要望などを参考に来年度も企画していきたいと思っております。

## 事業所評価アンケートのお願い

あいの実小平障害通所施設では毎年サービス内容の質について、事業所スタッフによる自己評価や保護者様へのアンケート調査などを実施し、よりよいサービス提供を目指しております。評価結果はホームページに公表いたします。各事業所よりアンケートフォームをお送りしますのでご協力お願いいたします。

## 年末年始の開所について

年末は12/30(月)まで  
年始は1/6(月)より  
開所いたします。  
12/30(月)については  
スタッフの人数により、送迎やご  
利用時間などご協力をお願いする  
場合があります。



職員  
コラム

## おはなしの実

### 秋の語源



11月に入り、流石に半袖ではいられない肌寒さを感じる季節となってきました。このコラムが載る頃には冬の足音がそこまで近づいていそうです。暦の区切りを見ると秋は一年で一番短い季節ですが、自然は美しく色変わりし、玉川上水沿いを歩いてみても落ち葉のサクサクした感触や風が心地よく、個人的には最も好きな季節です。

さて、秋という字は穀物を表す「のぎへん(禾)」と、田畑の虫を追い払う「火」を合わせたものが語源で、左右を入れ替えて書いてもよいそうです。また「あき」「しゅう」以外に「とき」とも読み、収穫の大切な「時」である事を意味します。

皆さんは今年どんな種をまいたでしょうか？やりたかった事やこれまで先延ばしにしていた事に着手したり、あるいはいつの間にか溜め込んでしまった物や事柄を整理して手放してみるなど、この秋に始めたことが来年の今頃には何かしら収穫の時を迎えられたら素敵だなと感じる今日この頃です。

あいの実小平障害通所 保育士 介護福祉士 工藤 紀子

